



夏ボラ参加者募集中！ - 福祉への理解を深めよう -

真庭市社協では、7月～8月の夏休み期間に、市内の保育園や高齢者・障がい者・児童施設、ボランティアグループ等の協力を頂き、「夏のボランティア体験事業」を実施しています。

ボランティア活動を通じて、福祉についての理解を深め、さまざまな出会いの中から、新しい発見や「ともに生きていく」視点について考えることを目的としています。

今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策をとりながら、活動を行います。

ボランティア活動に関心がある方は、ぜひこの機会に参加ください。

※今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、変更等が生じる場合があります。



高齢者世帯への暑中見舞いを作成しました
(真庭市社協で実施)

【去年の参加者の声】

- 思いやりを持って一つ一つハガキを書くことで、相手を大切にする事の大切さを知ることができた。
- 受入施設の方々はとても優しく、学ぶことも多くあり、暑さは厳しかったが、楽しかった。
- 頑張った分やりがいを感じるし、たくさん感謝されたこと、また将来の夢を叶えるための知識・経験が増えたことがよかった。

「夏のボランティア体験事業」の詳細は真庭市社協ホームページにも掲載しています。



夏ボラHP

←次項関連記事

やってみよう!

2022「夏のボランティア体験」募集要項

対象者

ボランティアに関心のある方で次の条件を満たす人

- ①真庭市に在住または在学、在勤の方
- ②事前研修・活動調整・事後研修に参加できる方

募集期間

令和4年6月1日（水）から6月17日（金）まで

ボランティア活動期間・活動場所

令和4年7月25日（月）～令和4年8月31日（水）

受け入れ先一覧から活動場所を選びます。

※受け入れ施設と調整を行い、上記期間の希望日で活動を行います。



清掃の手伝いの様子（湯原こども園）

参加申込

参加申込書に350円（ボランティア活動保険料）を添えて、最寄りの社協まで提出してください。

参加申込書は、各支所に備え付けています。

注意点

- ・マスク着用で参加してください。
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒をこまめに行ってください。
- ・体調不良、発熱、風邪症状等がある場合は必ず休んでください。



体験のながれ

6月17日
締切

参加申込

申込書に必要事項を記入し、学校または最寄りの社協に提出します。

6月下旬
7月中旬

事前研修・活動調整会議

参加者はボランティア活動の詳しい流れ等の説明を受けます。
また、受け入れ施設と参加者が活動の注意事項、活動日、活動内容について確認をします。

7月下旬
8月中旬

ボランティア体験

自分自身の目標や課題を設定して、活動に取り組みます。1日の活動を振り返り、明日からの活動に活かします。

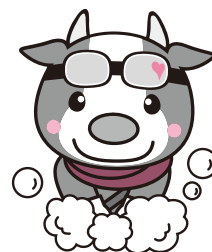
8月中旬
8月末

事後研修

活動を通して感じたことや成果、今後の抱負等を参加者で話し合い、体験をより有意義なものとしします。

【受け入れ施設・団体（予定）】

- ・ 幼児・児童関係25か所
（子ども園、児童クラブ等）
- ・ 高齢者関係9か所
（施設・デイサービスなど）
- ・ 障がい者事業所4か所
（作業所など）
- ・ その他2か所
（図書館など）



問い合わせ先：社協本所 TEL 0867-42-1005 FAX 0867-42-2263

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

【敬称略・受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 四月三十日

合計 七十六万五千元

【本所】

馬場 隆久(三崎 忌明け)
大下 繁宏(久世 香典返し)
TEAM西組 奥井 晃柴田 洋子(目木 篤志寄付)
妹島 京子(富尾 忌明け)

【北房支所】

堀尾 和子(上水田 見舞返し)
田澤 利政(山田 香典返し)久松 茂高(宮地 香典返し)
西谷 光正(上水田 お礼)中山 雅晶(下中津井 香典返し)
大下 芳伸(上皆部 香典返し)

【落合支所】

池元美智子(下方 香典返し)
岸本 信雄(中河内 香典返し)岩崎 英剛(赤野 香典返し)
井山 明彦(落合垂永 香典返し)信田 雅行(上河内 香典返し)
信田 雅行(上河内 忌明け)飯嶋 信博(鹿田 香典返し)
森本 浩行(落合垂永 香典返し)坂口 房子(高屋 香典返し)
安藤 賢治(一色 香典返し)岡本 和夫(下河内 香典返し)
岡本 茂美(西河内 香典返し)

岡野早千江(法界寺 香典返し)

岡本 哲明(西原 香典返し)

岡本 哲明(西原 忌明け)

松田 栄下(方 香典返し)

松田 寿雄(栗原 香典返し)

松田 寿雄(栗原 忌明け)

瀬島エマール(上河内 香典返し)

仲田 静(組 香典返し)

原田 誠(横部 忌明け)

和田満由美(見明戸 香典返し)

谷口 英樹(久見 香典返し)

【中和支所】
実原 高明(藤山下 香典返し)【八束支所】
徳山 敦美(藤山上 香典返し)

入澤 泰彦(藤山下 香典返し)

小谷 律子(藤山下 香典返し)

万庭 利文(藤山上 香典返し)

磯川 富雄(藤山上 香典返し)

【川上支所】
長尾 英夫(藤山上 忌明け)

多間日出子(藤山下 見舞返し)

進 浩二(藤山西郷 香典返し)

善意銀行へのご寄付をありが
とうございました。ご寄付は社会福祉協議会の行
います各種社会福祉事業へ活用
させていただきます。企業からも災害備蓄品の
提供をいただきました。

真庭市社協では4月11日(月)から4月20日(水)までの期間に「たべものステーション」事業の寄付を募集し、市民の皆様から食料品等のご提供をいただきました。

皆様からいただいた食料品は、真庭市にお住まいの生活に困窮している世帯へ提供し、地域での自立支援のサポートや継続的な相談支援等に活用させていただきます。

次回は7月頃に募集を行いますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

たべものステーションへ
ご協力ありがとうございました！

心配ごと相談所(6月の予定)

※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	23日(木)	9時～12時
落合(落合老人福祉センター)	9日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	22日(水)	
勝山(勝山文化センター)	3日(金)	13時～16時
美甘(真庭市役所美甘振興局)	14日(火)	
湯原(湯原保健福祉センター)	16日(木)	
中和(中和デイサービスセンター)	3日(金)	9時～12時

※秘密は固く守られます。 電話 (0867) 42-1005
FAX (0867) 42-2263

チャリティー収益金をいただきました

4月16日(土)、「TEAM西組」様から、チャリティー収益金として、「子ども達のために使っていただきたい」と善意銀行へご寄付をいただきました。

社協が行う子育て支援事業や、生活に困窮されている家庭への支援等、有効に活用させていただきます。

TEAM西組代表 奥井晃氏から寄付金を受けとる
国米事務局長(場所:川上保健センター)

ちょっとした困りごとをお手伝い 「地域助けあい事業」

湯原地域から
こんにちは！



藤井勇汰専門員

社協では、定期的な見守りやゴミ出しなど、ちょっとした困りごとを抱えた方のお手伝いを協力会員が行うサービス「地域助けあい事業」を地区社協と連携して推進しています。

今回、湯原地域で福祉委員としても活動されている協力会員、美甘真理さんにお話を伺いました。

〇協力会員になったきっかけは？

福祉委員になり、12年目になります。福祉委員として地域の気になる方に声掛けを行い、サロンや体操に誘っています。活動をしていて、「何か自分に出来ることはないか」という思いから協力会員に登録しました。



協力会員 美甘真理さん

〇どのような支援をされていますか？

近所の方のゴミ出し（週1回15分以内）のお手伝いをしています。

〇活動をしていて感想を教えてください。

誰かに喜んでもらえることをしたいと思い、活動をしています。無理せずに、自分でできる範囲で活動していきたいと思っています。

【利用者の声】

腰の圧迫骨折をして、ゴミ出しなどの重たい物が持てずに困っていました。協力会員の美甘さんが助けてくださり、感謝しています。



協力会員によるゴミ出しの様子

「地域助けあい事業」へのご相談は、最寄りの真庭市社協本所・支所へお問い合わせください。

きょうちゃんの

お知らせ

地域に根差した福祉活動を
私たちが「福祉活動専門員」です！

今回は、福祉活動
専門員を紹介!!



真庭市社協イメージキャラクター「きょうちゃん」

福祉活動専門員は、住み慣れた地域での安心した生活を支えるために、地域で福祉活動を進める専門職で、社協支所・本所に9名を配置しています。主に次のような業務を行っています。

〇地域の福祉力を高める活動の推進

地区社協や福祉委員活動、ふれあい・いきいきサロン活動など、住民の方と一緒に地域の福祉活動・福祉学習を進めます。

〇福祉に関する身近な相談窓口

地域へ出向き、福祉等に関する相談を関係機関や地域と連携して、解決への支援を行います。

〇支援を必要としている方への援助

困りごとを抱えている方が、制度・サービスの利用や地域活動（見守り・サロン等）につながるよう相談支援を行います。

身近な地域の福祉活動の充実に向け取り組んでいますので、福祉に関する相談や困りごとなど、お気軽に真庭市社協までご連絡ください。



私たちにご相談ください！

広報担当の
つぶやき

一昨年は新型コロナの影響で中止となった「夏のボランティア体験」事業ですが、昨年は新型コロナ対策や活動に工夫をいただき、事業を行うことができました。福祉への気付きを持ちながら、夏の思い出の一つができることを願っています。



真庭市社協HP